



東京会工会だより

No.10

平成20年4月20日発行 東京会工会事務局 川崎市中原区上平間2079-1(ニッポ一産業(株)内) TEL044-544-0811

楽しい親睦会に！



東京会工会会長

荒井 士郎

(34年K卒)

春爛漫の候、会員の皆様には、御壮健にてお過ごしのことと拝察申し上げます。日頃は、会の運営にご協力賜り誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

仰ぎみれば磐梯、会津の里よ……。五十年前前に聞いた某中学校の校歌の頭であるが、私は、この一節が好きで時折口ずさむ。磐越自動車道を郡山から入り五ツ目のトンネルを抜けた瞬間、目に入る雄大な磐梯山、今も昔も旅人は、この景色を目にし、乾坤秀霊の地『会津』に帰った実感が湧いてくる時ではないだろうか。

『会工』を卒業後故里を離れ、幾星霜、人生、運、不運はついて回るが、それはそれと同じ学舎で学んだ事を絆とし、親睦を深めているのが東京会工会です。

昭和の時代は、母校発展に協力、平成に入ってから、母校発展に協力もあるが、親睦を中心に先輩、同期、後輩と集うわけだが以前から見ても非常になごやかな集まりになっていると思う。

時代の流れなのか『同窓会』そのものがセピア色になっているのかもしれない。又、”そんなの関係ね”というパフォーマンズが昨年来にぎわっているが、そんなのだろうか。私どもは、自分の人生のスタートである『会工』への思いを静かに受け止め、過去を語り、今を話し、親睦を計ろうではありませんか。ローソクの灯は燃え尽きる前に交換すれば灯を消さなくても。東京会工会の灯を消すなどと言う声もあるが、言うのは簡単であるが、どうするかになると難題である。

会員諸兄が心のギアを入れ替えて御協力を願うと共に私共執行部も好かれる同窓会となるべく頑張ります。百周年も間近に迫っております。宜しくお願い致します。

平成十九年度総会

恒例の東京会工会総会が六月二十三日(土)上野の杜『精養軒』において開催されました。

来賓の方々を始め、多くの会員の皆様のご出席により、和やかな一時となりました。

これからも、親睦の会としてますます発展するよう、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



東京会工会総会

07年6月



記念樹の報告

植樹は昨年で終わりました(計六十二本)。ご協力ありがとうございました。基金協力者芳名を銘板に刻し母校校庭の一角に提示致します。

時間的には余裕がありますので、会費二千円と桜基金五千円を納入して頂ければ刻字致します。

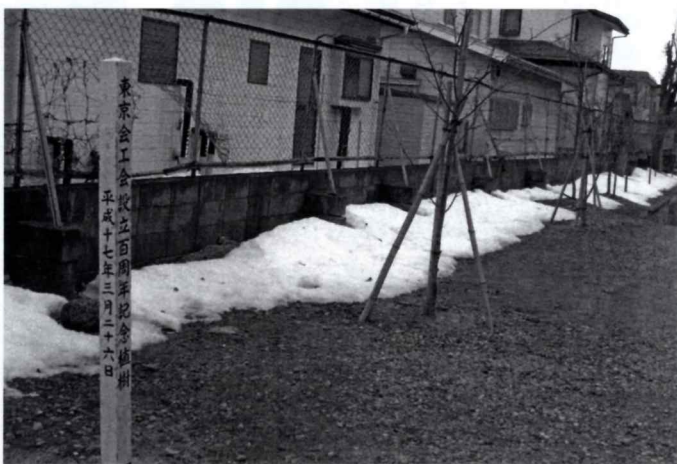
母校に名を残しませんか。

《平成十九年度・桜基金・協力者一覽》

- ・20 K 青柳 啓治氏(五、〇〇〇円)
- ・34 K 荒井 士郎氏(五、〇〇〇円)
- ・35 K 宮下 久氏(五、〇〇〇円)
- ・38 M 伊藤 孝行氏(五、〇〇〇円)
- ・41 M 星 久氏(五、〇〇〇円)
- ・17 M 中田 宏司氏(三、〇〇〇円)
- ・24 T 室井 忠六氏(三、〇〇〇円)
- ・31 K 古川 征一氏(三、〇〇〇円)
- ・35 A 五十嵐昭夫氏(三、〇〇〇円)
- ・16 M 山田 定江氏(二、五〇〇円)
- ・27 M 田場川義雄氏(二、〇〇〇円)
- ・27 E 進藤 健氏(二、〇〇〇円)



- ・33 C 高橋 峯夫氏(一、〇〇〇円)
- ・33 K 玉川 進氏(一、〇〇〇円)
- ・33 K 五十嵐清夫氏(一、〇〇〇円)
- ・32 E 小檜山 昇氏(一、〇〇〇円)
- ・31 K 古川 征一氏(一、〇〇〇円)
- ・31 A 大矢 隆氏(一、〇〇〇円)
- ・40 E 星 陽一氏(二、〇〇〇円)
- ・40 M 鈴木邦男氏(二、〇〇〇円)
- ・35 L 芳賀 勝義氏(二、〇〇〇円)
- ・34 K 近藤 裕司氏(二、〇〇〇円)



東京会工会の活動

一、平成十九年度会務報告

- ① 四月二十一日(土) (ふくしま会館)
 - ・役員会 14名
 - ・平成十八年度決算報告
 - ・平成十九年度総会準備
- ② 四月下旬
 - ・東京会工会 会報発行(第9号)
- ③ 五月十九日(土) (神奈川県茅ヶ崎 西浜海岸)
 - ・地引き綱
- ④ 五月十九日(土) (郡山市)
 - ・郡山会工会総会
 - ・参加予定者 58名
- ⑤ 六月三日(日) (名古屋市長)
 - ・東海会工会総会
 - ・出席 荒井士郎会長
- ⑥ 六月二十三日(土) (上野・精養軒)
 - ・平成十九年度総会 102名
- ⑦ 六月二十四日(日) (京都市)
 - ・近畿会工会総会
 - ・出席 五十嵐昭夫幹事長
- ⑧ 七月二十一日(土) (ふくしま会館)
 - ・役員会 14名
 - ・総会反省
- ⑨ 九月一日(土) (千葉県鎌ヶ谷 大山園)
 - ・梨狩り 30名
- ⑩ 九月十二日(水) (栃木ヶ丘GC)
 - ・第18回東地区ゴルフコンペ 21名
- ⑪ 十月十四日(日) (登戸多摩川河畔 大黒屋)
 - ・芋煮会 41名
- ⑫ 十月二十八日(日) (ふくしま会館)
 - ・東京会工会記念誌発行準備委員会 9名
- ⑬ 十一月九日(金) (御殿場GC)

二、平成二十年活動計画(案)

- ⑭ 十一月十七日(土) (ふくしま会館)
 - ・役員会 15名
 - ⑮ 一月二十七日(日) (上野翠鳳)
 - ・顧問、幹事合同役員会・新年会 21名
 - ⑯ 二月二十九日(金) (会津工業高等学校)
 - ・会工会同窓会入会式
 - ・出席 荒井会長・五十嵐昭夫幹事長
 - ・母校卒業生に記念タオル贈呈
 - ⑰ 三月一日(月) (会津工業高等学校)
 - ・平成19年度卒業式
 - ・出席 五十嵐昭夫幹事長
 - ⑱ 三月二十二日(土) (ふくしま会館)
 - ・役員会 17名
- 左記の通り、恒例となりました行事を本年も計画、実行する予定です。
- 荒井会長の所信表明(二頁)にもありますように、東京会工会の本来の目的は、同窓生諸氏の親睦の集いにあります。総会にご出席頂くことはもちろん、芋煮会、梨狩り、ゴルフコンペなどに奮ってご参加下さい。
- また、この計画案以外にも、こんな会や催しがあったらいいなといったご希望がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。執行部において検討させて頂きます。

卒業生へ贈る言葉
ものづくりに際限なし



会津工業高校校長
熊田良治

開学百五年の会工を卒業する諸君、卒業おめでとう。人格の完成を目指した会工三年間で、君達は心身ともに大きく成長しました。さあ、卒業は新たな人生のスタート、「ものづくり・資格取得・文武両道」で培った会工魂を誇りに、社会の荒波に向かって進むことなく前進してください。

さて、諸君が取り組んだ「ものづくり・資格取得」は工業高校の最大の特徴です。ものづくり技能は、教科書読破や誰かの解説だけでは向上できず、君達が自分の身体で覚えたもの、手足の感覚で経験的に獲得したものです。百聞は一見にしかずという諺があります、工業教育は『百聞は実験にしかず』です。諸君が実験実習で身に付けたものづくり技術技能は、誰も奪うことのできない個人の能力です。そして、取得した資格はものづくりの技術技能の達成度を保証する証明書です。今後も工業高校卒業生として、国家資格取得や高度技能の獲得を目指してください。技術の進歩・技能の向上に際限はないのです。

ここ三年間、会工は二つの「ものづくり研究」に取り組んできました。一つは三年目を迎えた文部科学省指定研究「窠窠天目茶碗の制作をおとしたスベシヤリスト育成への挑戦」(スパー専門高校)です。もう一つは、平成十九年から始まった文部科学省・経済産業省合同指定研究「会津ものづくり

人財育成事業」です。いずれも諸君は、研究の主役として様々な活動に挑戦しました。先生方は勿論、企業の方々、そして地域の皆さんの支援を受けることができた君達は幸せ者です。授業や各種活動とおして、ものづくりの楽しさや奥深さ、技術技能を高める苦しみや完成の喜び、工業技術の社会的使命や技術者の社会的責任の大きさを、多くの大切な価値観を体得したことと思います。

また、言うまでもなく技術技能の進歩の源は理論です。常に研究心を絶やさずに自ら読書し、他から教えに素直に耳を傾け、謙虚に学ぶ心を持ち続けることを忘れないでください。

さあ卒業生諸君、明日からは毎日がナンバーワンよりオンリーワン、どのように生きるかの生き方コンクール、みんな違うのが当たり前、誰もが人生のレギュラーメンバーです。

母校の上に広がる澄んだ青空は、いつも君たちを見守っています。

(熊田学校長は、会津工業高校に四年間奉職され、三月末日をもって退職されました。長きにわたりありがとうございます)



同窓会入会式・卒業式に出席して

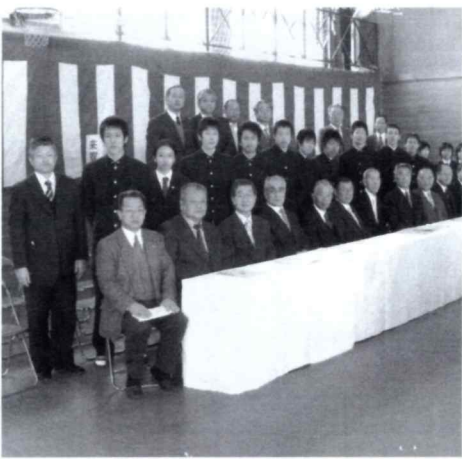


幹事長
五十嵐 昭夫
(35年A卒)

去る二月二十九日同窓会入会式、三月一日卒業式に出席してまいりました。

同窓会には東京会工会より、ここ数年恒例になりました記念品として校章入り『健闘をたたえる、青春の汗を流せ、そしていつまでも、青春であれ』タオルを入会者卒業生に奇贈して、自分の卒業してからの経験を元に、同窓生先輩に見守られ今の人生があると激励と同時に、東京会工会の行事上野精養軒での総会を始め芋煮会、ゴルフ大会等などの活動や、本校敷地内に桜の植樹等々についてPRしてまいりました。

翌日の卒業式に来賓として出席し、厳粛な卒業式(さすがに会工)。一人一人二百七

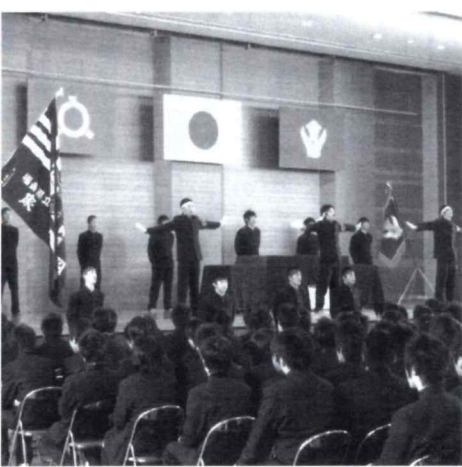


十六名の卒業証書の返事に思わず感激、感動してまいりました。

夜には荒井会長も出席して頂き、全先生方の卒業祝う会に来賓として二人で参りました。卒業式の立派な生徒の態度が自分には冷めやらずいつものペースで応援歌を唱い、校長、卒業生を担当した先生方にエールを送って感謝の意を表しました。また、永年同窓会の事務局を担当されてお世話になりました梨子本先生が、今年度で退職されますのでエールを送らせていただきました。

同じ学舎を卒業し、年代は離れていても青春のページを過ごした同窓生には、目には見えなくても絆で結ばれていると思いません。例えば、何年経っても、鶴の校章、頑張れ、頑張れ、健男児と、峰は秀ずる磐梯山と口ずさむ事により、当時は魅了り人生の応援歌になるのは自分だけではないと思うのです。

現在は個人情報とか、個人住所などが調査困難な世の中になりましたが、皆さん会員の日ごろの努力により、東京会工会を継続し後輩に引き継ぎたいと思います。



出会いと感謝

同窓会事務局

梨子本 傑

(セラミック科)

本校のセラミック科の前進である窯業科を昭和四十一年に卒業後、地元の碍子関係の企業へ就職し六年間勤めてまいりました。その間には製造全般・研究室での各種試験・技術開発、焼成関係に携わり窯業技術を身につけることが出来ました。その後恩師の勧めで母校である本校の窯業科の教員に採用されて以来三十六年間窯業・セラミックを一筋に携わって現在に至っております。企業での六年間に窯業技術に関する国家



資格(熱管理士、ボイラ、危険物等)に挑戦しこの経験を生かし、当時はあまり本校では生徒への各種資格に対する意識があまりありませんでしたが、工業高校であれば必ず必要であると思い科の生徒へ指導してまいりました。三年後には全校生徒を対象に指導したことから、校内での資格に対する意識をもたせることができ現在に至っております。平成七年にはその実績を認められ福島県ボイラ協会より感謝状を頂いております。

一方、窯業技術に関しては、企業での経験を生かして各種講座、関連の企業見学を自からすすんで受講し専門の技術を学びました。そのかえがら、平成元年には学科改編が行われた前後には本校当番の全国窯業教育研究大会が会津にて開催され、その時に研究発表をおこない、その成果によりセラミック科の設備を充実することが出来ました。さらには、平成四年には電気科・機械科・化学科の先生の協力によりマイコン温度制御による自作の電気炉を作りセラミックコンデンサーの試作をしました。このテーマは県代表として東北情研で発表することになりました。

また、平成八年にはセラミック超電体の製造法を、セラミック科設置校でいち早く取り入れ全国窯業教育研究大会において成果発表も致しました。その後、技術指導・公開もしております。三年前より文科省の『目指せスペシャリスト事業』の研究指定である『曜変天目茶碗の制作をとおしたスペシャリスト育成への挑戦』のテーマを、常々思っていたものを採用されセラミック科を中心に校内組織を立ち上げ全学科をあげてこの研究にとりくんでその成果発表を二月二十二日に盛大に行われ終了すること

ができました。また、文部省主催の科学助成奨励研究に三回応募し、常に窯業・セラミック技術を身につけながら生徒へ指導し科の設備充実に邁進してまいりました。

一方同窓会関係では、自分の母校であるので十八年前より本部同窓会の事務局の一員となり、同窓生と母校との橋渡しで現在にいたっております。その間、学校創立九十周年・百周年の実行委員・事務局長として同窓生を取りまとめました。その間『松江賞』を三十年ぶりに復活したことや今年度新設の『同窓会賞』です。さらに各支

部旗の充実や前同窓会会長の胸像建立、サインパンからの研修生の受け入れ、和太鼓寄贈、応援旗の寄贈等も行っていました。これらの事を考えたときに、色々な人に出会って達成できたと思います。その人たちの全てに感謝申し上げたいと思います。また、母校である会津工業高校はもちろん東京会工会の会員の皆様に感謝申し上げます。東京会工会が益々活発な組織運営がなされることを祈念もうしあげまして、私、同窓会事務局としてのあいさつといたします。ほんとうにお世話になりました。

退職迎え応援団旗贈る

昭和47年から勤務 梨子本教諭



真新しい団旗に感激の梨子本教諭(中央)ら関係者

36年分の感謝込め

昭和四十七年から三十二年間に渡って会津若松市の会津工業に勤務してきた梨子本傑教諭(80)は、三月で退職するのを記念して二十五日、応援団旗を学校に贈った。贈呈式は校長室で行われ、梨子本教諭が応援団の成田亨前団長(三年)、白井充現団長(二年)、熊田良治校長、生徒会顧問の岩瀬浩之教諭に託した。二人の生徒は「長く先生の気持ちは選手に伝えていく」「大きな旗に負けない大きな声で応援を」として、「大感謝の気持ちで、退職を控え、「母校への思い入れは、いよいよある。同窓会の仕事を通して多くの出会いにも恵まれた」と感謝の気持ちを形に残すことにした。

(平成二十年二月二十七日 福島民報より)

タヒチ・ヌイ・コマンド勲章受章



昨年六月二十九日、室井元会長が、フレ
ンナポリネシア領、タヒチ島の首都、
PAPETEの大統領府において、タヒ
チの真珠養殖産業の発展に多大なる功績を
残したとして、タヒチ大統領より最高位の
勲章を授与されました。

なお、授与式には、ご婦人同伴で出席さ
れ、大統領閣下より感謝と労いの言葉を頂
きました。

このことは、ご本人はもとより、私たち
同窓生にとりましても誇りであり、室井元
会長には、今後更なるご活躍をご期待申し
上げます。



同窓生箱根駅伝にて活躍



第八十四回大学箱根駅伝で同窓生大八木
弘明氏(52T)が監督として、駒澤大学を総
合優勝へと導きました。

メンバーの中には、補欠として会工高建
築科最後の卒業生、星 創太氏(H18A)が
入っていました。

今後更なる皆さんのエールをお願いします。

◀中央 活躍を期待される星 創太選手



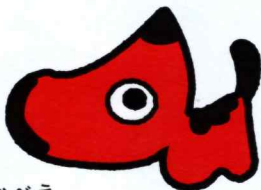
▶(右)駒大を総合優勝に導いた大八木監督

会津若松市よりアンケートのお願い

この度、会津若松市企画制作部からの要
請で、別添パンフ
レットを同封致しま
した。

ご一読、ご理解の
上で、ご記入下さい。
ご記入後は、返信用
封筒にてご返信下さ
い。

ご協力お願い致し
ます。



あかべえ

秋の芋煮会に集う

平成十九年十月十四日(日)、川崎市登戸の多摩川河畔で恒例の芋煮会が開催された。天候は薄曇りであったが風もなく穏やかな日和であった。同伴者を含め四十一名の参加者で楽しい一日を過ごすことが出来ました。初めての参加者も2名いらつしやいました。

今回はテーブルと椅子が準備され、会長の奥さんが、会津風の芋汁を作って下さいました。滝沢峠強清水のまんじゅうや身欠きニシンの天ぷらなどを口にしながら、会津の地酒をこっくん。酔いもまわってくと、自然と会津弁での会話が、あちらこちらから聞こえてきました。



締めは、五十嵐幹事長(35A)の出演。会津弁で軽やかに語りながらビンゴゲーム。最後に校歌と応援歌。みんなで大きな声を出して一生懸命唱いました。幹事長の応援歌は母校でも大評判のようです。



千葉の梨狩り

平成十九年十月十四日(日)千葉県鎌ヶ谷市の大山園で梨狩りが開催されました。

今回は前回のような残暑もなく、爽やかな秋空の下で三十名がみずみずしい梨を味わいました。

梨畑の木下に宴席を備け、お弁当を広げ、頭の上の梨をもぎ取りデザートとしました。板橋顧問提供の粕汁をすすりながら武藤幹事からの差し入れ、会津の地酒ではる酔い気分。どこからとなく会津弁の会話が聞こえてきました。

最後はやはり、校歌に応援歌。今回は名物幹事長不在のため急遽伊藤副幹事長が先



導。応援歌となるとみんな大きな声でした。畑のまわりにいた人はビックリしていたのではないのでしょうか。平成二十年は宴席環境を改善します。みなさんの参加お待ちしております。



第十八回 東関東ゴルフ大会

金 作 等

(31年E卒)



楽しみにしていた第十八回東関東ゴルフ大会が九月十二日栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部で開催され、今回暫らく振りで優勝の榮譽に浴する事となりました。朝方の雨も次第に上がり暑くもなく、絶好のゴルフ日和に恵まれました。

一年振りの再会でお互い健闘を誓い、何時もの元気な会津弁が飛び交い、弥が上に

も会工のコンペとしてのムードが盛り上がる時でもあります。

参加者二十一名六組でのスタートでした。私は一組で幹事の伊藤さん小林さん田中さんとメンバーにも恵まれました。何時もながらスタートホール心地よい緊張感の中打ち下ろしのドライバースョットはほぼセーター、距離もまずまずでした。ゴルフの醍醐味はドライバードで豪快にフェアウエーにかつ飛ばした時の爽快さでしょう。

最後になりましたが幹事の方々には大変お世話になりました感謝申し上げます。また次回も宜しくお願い致します。



第五回 西関東ゴルフ大会

長谷川 勝 人

(33年K卒)



平成十九年十一月九日(金)は思ってもいなかったことが起こった。小生が優勝してしまったからだ。ゴルフはあくまで参加することに意義があるとしたか考えていない。同窓の方も知ってのこと、SAJ(全日本スキー連盟)の千葉県連所属でそれなりの役職で指導員なら私を知らない方はいないはずぐらいに豪語できますが、とてもゴルフは自分にはかないません。なのに優勝とは自分を疑いました。同じ組に前回、前回優勝者の伊藤孝行さん(38年M卒)がおられてあらゆるシーンIIバーン(スキーではゲレンデともいう)でアドバイスをお願い

して、こうやれ、ああやれといわれても思うように行かずに終わってしまった。時には自分でたたいた数がわからないこともありました。多分、一度も先頭で打ったことはなかった。にもかかわらず、皆さんの暖かい応援とハンデが多かったことがこのような結果となったのでしょう。うれしい限りです。住いは千葉八千代市なので帰りの道順も横浜で高速道を降りて湾岸道に乗る方法も教えてもらいスムーズに帰宅できました。次回もぜひ参加させてください。この催しを計画されている皆さんにもお礼申し上げます。



平成19年度東京会工会総会出席者

日時：平成19年6月23日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

〔御来賓〕 会津工業高校校長 熊田 良治 東海会工会会長 星 芳雄(36E)
 同窓会副会長 手代木利夫(28A) 近畿会工会会長 渡部 藤雄(31E)
 同窓会事務局 梨子本 傑(41K)

〔会 員〕

- | | | | | |
|------------|-----------|-----------|------------|------------|
| T16 押山 登喜男 | K33 大竹 國正 | C29 酒井 丈夫 | M40 大原 雄三 | E 37 大越 靖彦 |
| 24 五十嵐 栄 | 33 加藤 修次 | 29 宗像 勇治 | 40 鈴木 邦男 | 37 星 実 |
| 25 板橋 桂 | 33 出羽 重夫 | 29 物江 宗雄 | 40 戸野部武彦 | 38 梨子本 紘 |
| 29 相田 一夫 | 33 玉川 進 | 30 国井 成夫 | 47 水上 強 | 40 星 陽一 |
| 29 室井 耕平 | 33 成田 正明 | 30 小町谷昌宏 | | 42 田中 健一 |
| 34 石綿 弘 | 33 渡部 善七 | 31 秋山 利光 | F 40 佐藤 彪 | |
| 34 猪股 英吉 | 34 荒井 士郎 | 35 山内 尚 | | A28 渡部 保男 |
| 34 小池 清 | 34 田中 幸吉 | 37 佐藤 武 | E 26 遠藤 文夫 | 29 杉本 次雄 |
| 34 佐々木 象昭 | 34 辺見 輝夫 | | 26 管家 忠平 | 31 中丸 正弘 |
| 34 斉藤 義則 | 36 渡辺 満 | G41 中島 政彦 | 27 佐藤 達也 | 32 金子 昌輝 |
| 34 鈴木 哲夫 | 39 石本 清八 | | 27 新藤 健 | 32 宮森 健介 |
| | 44 高木 博康 | M24 慶徳 一郎 | 29 千葉 公胤 | 33 澤里 勝人 |
| L16 佐原 実 | 47 北澤 重行 | 27 橋本 修 | 29 坂内 寿夫 | 35 五十嵐 昭夫 |
| 20 大川原 薫 | 47 武藤 政明 | 27 田場川 善雄 | 30 川島 良夫 | 36 伊藤 紀男 |
| 21 鶴川平四郎 | | 34 江川 誠二 | 31 金作 等 | 38 小林 義明 |
| 35 芳賀 勝義 | C16 渡部 上 | 37 塩田 勇 | 31 佐藤 光一 | |
| 39 佐藤 功 | 17 渡部 幸四郎 | 38 伊藤 孝行 | 31 鈴木 敬助 | |
| | 23 秋山 勇 | 38 佐藤 利秋 | 31 鈴木 忠恵 | |
| K25 渡部 稔 | 24 蓬田 光雄 | 39 古見 四友※ | 32 岡村 進 | |
| 31 古川 征一 | 25 石見 勝雄 | 39 松田 和義※ | 32 小桧山 昇 | |
| 32 岸 宗男 | 25 加藤 昭八 | 39 渡部 武弘 | 36 堀 雅宏 | |
| 33 五十嵐 清夫 | 29 岡島 文弘 | 40 江川 竹夫 | 37 阿部 龍吉 | |

出席者 102名
 (来賓5名含む)
 ※同伴2名含む

36 34 27 26
 E T T T

村上 三男氏(平成十八年十一月他界)
 日下部敏勝氏(平成十九年五月他界)
 村岡 司國氏(平成十九年六月二日他界)
 鶴賀 淳氏(平成十七年一月他界)

討 報

16 33 26
 T M M
 太田 幸造氏(平成十九年十月二十九日他界)
 大澤 賢二氏(平成十九年十一月七日他界)
 若林精二郎氏(平成二十年二月他界)
 (近畿会工会相談役)
 ここに謹んでご冥福をお祈り致します。



平成19年度仮決算書

(自 平成19年4月1日 ~ 至 平成20年3月31日)

(単位：円)

	平成19年度予算案	平成19年度決算	比較増減	備 考
前期繰越金	A 1,530,158	1,530,158		
収入の部				
年会費	560,000	512,000		256名
同窓会助成金	100,000	100,000		
桜基	80,000	56,500		
タオル販売	30,000	4,275		
雑収入(寄付等)	200,000	271,448		
総会会費	800,000	832,000		95名(写真代含む)
西浜海岸地引網会費	210,000	0		中止
梨狩り会費	70,000	87,000		3,000×29
ゴルフ大会会費	350,000	350,000		
芋煮会会費	200,000	168,000		
預金利息	800	2,385		
役員会合同新年会費	240,000	168,000		21名
小計	B 2,840,800	2,551,608	▲ 289,192	
合計	A+B 4,370,958	4,081,766	▲ 289,192	

支出の部				
『会工会だより』発行他	130,000	83,500		
通信印刷費	160,000	194,998		
役員会会議費	60,000	55,440		
地方同窓会参加費	120,000	128,490		
植樹費	70,000	0		
記念タオル費	108,000	167,265		(横断幕・小旗)
事務消耗費	10,000	10,000		
事務局費	50,000	50,000		
総会会費	756,000	958,092		
西浜海岸地引網会費	180,000	7,700		(準備品、他)
ゴルフ大会会費	350,000	350,000		
梨狩り会費	70,000	69,056		
芋煮会会費	200,000	145,065		
役員会合同新年会費	240,000	168,000		
予備費(雑費)	150,000	49,240		
支出合計	2,654,000	2,436,846	▲ 217,154	
翌期繰越	1,716,958	1,644,920	▲ 72,038	